2024 年 10 月 3 日

各　位

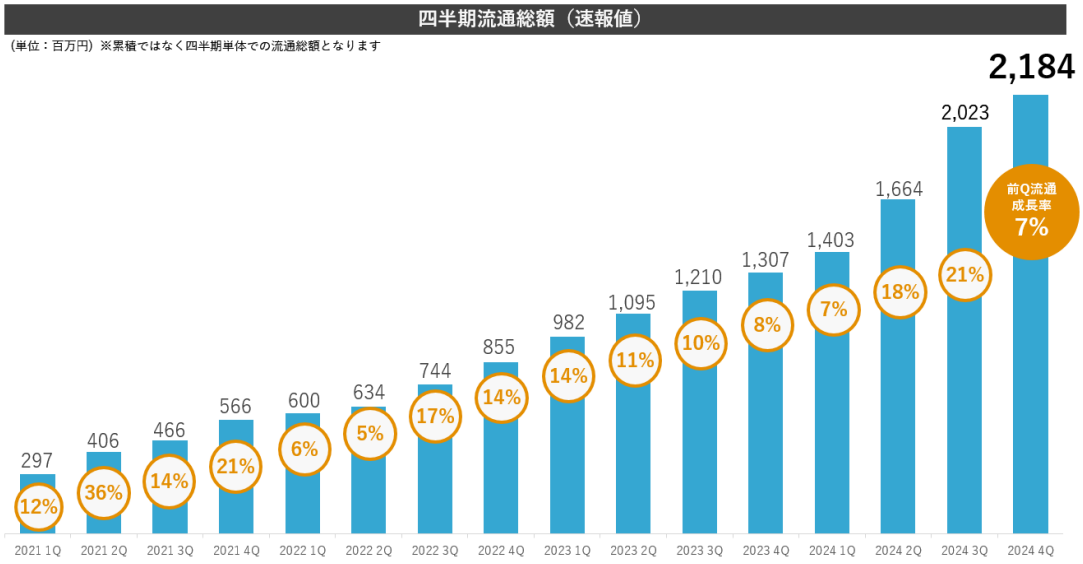
株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）
代表取締役社長　菊池 誠晃

流通総額 18 四半期連続成長、年間約 90 億円ベースへ

～2024 年 9 月期流通総額 72 億、前期比約 1.6 倍成長と堅調に推移～

株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」、「デジタルウォレット」、「即払い」、「ファクタリング」において、流通総額が四半期累計 21 億円を突破、過去最高記録を更新し、18 四半期連続成長を実現いたしました。

今後も当社の注力領域である、マーケティング(広告)領域・人材領域・支払いの DX(金融)領域で、事業間シナジーがある取り組みを行い、2027 年 9 月期に掲げている流通総額 1,000 億円に向けて推進してまいります。



■2024 年 9 月期目標との差異に関して

当社は、2024 年 9 月期の流通総額目標を前期比 2 倍の 90 億としておりましたが、約 1.6 倍の 72 億円（速報値）に留まりました。当初、資金移動業の取得に伴う流通総額の拡大を折り込んでおりましたが、マネーロンダリング対策の厳格化等が求められたことにより、遅延しておりました。現在、早期取得に向け邁進すると共に、ファクタリングや株主優待ギフト等、新たな分野での流通総額拡大も始まっており、「流通総額 1,000 億円」という目標に向けて引き続き尽力してまいります。

※株主優待ギフトに関しましては、実際に発行される 1 Q より流通総額として集計されます。

■流通総額 1,000 億円に向けて

当社は、2027 年 9 月期流通総額 1,000 億円の目標に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024 年 9 月期第 3 四半期において流通総額が 21 億円(速報値)を突破、18 四半期連続成長を実現いたしました。

今後も引き続き、流通総額 1,000 億達成に向けて、「3 万円以下の to C 現金支払い」を、①マーケティング(広告)領域 ②人材領域 ③支払いの DX(金融)領域の 3 軸にて網羅を目指してまいります。各領域における取り組みを強化し、2027 年 9 月期に掲げている流通総額 1,000 億円を達成することで、圧倒的低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。

■デジタルギフト®が選ばれる理由

デジタルギフト®は会員登録・アプリのインストール不要で、誰でも簡単に自分の欲しいギフトを選んで受け取れるサービスです。他ギフトサービスと比べ、在庫管理が不要で、仕入れ・配送作業の工数削減ができるためコストの抑制ができ、1 円からの少額のギフトの配布ができるため当選人数を最大化し、マーケティング効果を向上することが可能です。

■「デジタルギフト®」について

「デジタルギフト®」（https://digital-gift.jp/）は、サブスク型のデジタルギフト・サービスであり、従来、紙券として発行していたギフト券をデジタル化し、手軽に贈り受け取ることが可能です。キャッシュレス決済の普及により、商品券のデジタル化への需要は急速に高まっており、同サービスが属するデジタルギフト市場は今後急速に拡大が見込まれる注目の分野です。

「デジタルギフト®」では、契約プランに応じて様々な機能をご用意しており、オリジナルデザインの設定や自社商品のギフト化、インスタントウィンを利用したキャンペーン等が可能です。継続的なサービス刷新、適切な価格設定・提供スピードで競合優位性を確立しております。



デジタルプラス

■当社注力領域について

マーケティング(広告)領域・人材領域・支払いの DX(金融)領域の 3 つの領域を注力領域としてあげ、3 万円以下の toC 向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。

広告領域では新規顧客獲得と LTV 向上を目的に、デジタルギフト®でのインセンティブ利用や、スタンプラリーシステム、インスタントウィンシステム等のマーケティング機能を提供しております。



■デジタルフィンテックで実現できること

当社では、資金移動業を取得することにより、現在の提供領域に加え、報酬などの今まで対応できなかった対価性がある支払いと、犯罪収益移転防止法に準拠した送金に対応できるようになります。

それに伴い、支払い対応シーンが拡充し、当社の事業優位性がより強化されるものと考えております。

・現在の提供領域

キャンペーンの景品や、ポイント交換、キャッシュバック、給与や業務委託報酬の振込代行

・対価性がある支払い例

業務委託報酬のデジタル払いや経費精算など

・犯罪収益移転防止法により準拠した送金例

中古品の買い取り金や、保険金、冠婚葬祭での祝儀・香典など

デジタルプラス



■デジタルフィンテック運営サービスについて

・デジタルウォレット：https://digital-wallet.jp/

・デジタルギフト®：https://digital-gift.jp/

■株式会社デジタルプラス　会社概要

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池　誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	https://digital-plus.co.jp/

■株式会社デジタルフィンテック　会社概要

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池　誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以　上

【サービスに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス　担当 古瀬
TEL:03-5465-0695
Email:info@digital-plus.co.jp

【当リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス PR 担当 諸星
TEL:03-5465-0690
Email:pr@digital-plus.co.jp